



川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

令和元年12月13日(金) 第30号

教育目標

- ☆すすんで学ぶ子ども
- ☆思いやりのある子ども
- ☆ねばり強い子ども
- ☆たくましい子ども

発行者 校長 本名 武



外部講師の方々を招いての深い学び



今週も外部の方々から専門性の高い指導を受け、深い学びにつなげる姿が多く見られました。昨日・本日で2日間連続で県北教育事務所の小学校体育専門アドバイザーの方から、ダイナミックな模範演技や個に応じたアドバイス・励まし等をしてもらいました。休み時間なども子どもたちとふれあい、トリッキーなボールの扱



いなども見せてくれました。子どもたちの運動・保健に対する意欲と自信につながりました。また、昨日は、町保健福祉課・歯科衛生士の方々にお世話になり、5年生が歯肉炎・歯周炎の原因や怖さ、予防のブラッシング等について専門的に学びました。リンゴをかじっても血が出ない歯と歯茎のため、小さい頃からの正しい知識と正しいブラッシング等の実践継続が大事であることを強く感じました。さらに、本日は、小島公民館で4年生が「しめ縄づくり」の豊かな体験活動を小島地区のボランティア等の方々とふれあいながら行いました。難しい作業でしたが、完成までよくがんばりました。学校内だけでなく、多くの外部の方々の協力を得ながら、子どもたちが1日1日成長していることを実感しています。関わっていただいた方々に感謝申し上げます。いつもありがとうございます。



「トットちゃん」のこと



日本で最も売れた書籍は『窓際のトットちゃん』。累計販売部数は日本・中国だけでも1800万部以上とのこと。そのトットちゃん（黒柳徹子さん）の幼少期を描いた冒頭部分は・・・

トットちゃんは、小学1年生を3ヶ月で退学させられます。

母親は学校から、

「授業にならない。クラス中の迷惑になっている。」

「どうぞ、よその学校にお連れください。」

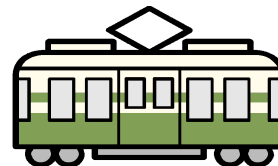
と言われてしまいます。

授業中に、机のふたが気になると、何百回となく開閉し音を立てる、窓際に立っては、チンドンヤさんと呼ぶ。戦時中の画一的学校風土にあってはやむなしだったのでしょ。

母親は、トットちゃんに退学のことは伝えませんでした。いろいろな学校を探しまわり電車の車両が教室である「トモエ学園」を見つけます。

校長先生は「さあ、なんでも話してごらん。話したいこと、全部。」と言うと、トットちゃんはうれしくなり、午前中4時間話し続けます。

話を全部聞き終わった校長先生は「これで君は、この学校の生徒だよ。」と告げます。



トモエ学園は、日本で初めて「リトミック教育」を取り入れた学校です。



リトミックは、音楽を使い、身体表現を通して、心や身体、社会性等も育むことをねらった当時の新教育運動のひとつです。トットちゃんのことやトモエ学園のことが分かって、2年前のTVドラマ主題歌、福山雅治氏の歌う『トモエ学園』を聴くと感動が迫ってきます。特に2番の歌詞。

「♪～私たち ちがうだね 顔のかたち 心のかたち ♪～ねえパパ ねえママ ちよっとまって

♪～この場所なら ♪～もっと いい子に になれる から ♪」

「♪～ちがうって 自由ってこと 大好きって 幸せなこと ほら 自由に 幸せです 私は いま ♪」

黒柳徹子さんはNHK女性アナウンサー第1号。もしトモエ学園に出会わなかったら、今の自分は存在しないと話します。目の前の子どもとどう向き合うか、その大切さを教えてくれる1冊です